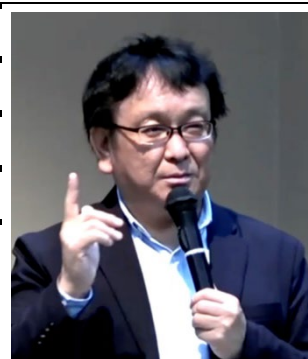


地域活性化伝道師プロフィール

分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	○	農・林・水産業	
	地域医療、福祉・介護、教育		観光・交流	◎
	地域コミュニティ・集落再生		環境	◎
	地域交通・情報通信		まちづくり	○
ふりがな		そね すすむ		
氏名		曾根 進		
所属	名称	①NPO 法人エコリテラシー協会／②well f.m.一般社団法人／③一般財団法人地域社会課題解決研究所／④株式会社 JTB		
	役職	①理事、②理事、③SD、④企画開発担当部長		
連絡	住所 (職場)	〒 - -		
	連絡先	e-mail	susu980173[アットマーク]gmail.com	
		TEL -	FAX -	
	連絡方法	E-Mailでお願いします		
略歴	<p>・1998 年明治大学卒業後、株式会社 JTB で長野・横浜で勤務後、2014 年より内閣府地方創生推進事務局併任内閣官房産業遺産の世界遺産登録推進室にて、地方創生、明治日本の産業革命遺産の世界遺産登録、ジオパーク、企業版ふるさと納税、国家戦略特区、総合特区等、公務・政務業務に従事。その後、民間の立場で、全国横断的に地方創生、SDGs、サステナブル・ツーリズム、企業版ふるさと納税、脱炭素まちづくり、洋上風力地域共生などを推進。</p> <p>・2019 年国土交通省海事局海事観光推進協議会 WG 委員、国土政策局奄美群島成長戦略プロジェクト有識者委員、持続可能な観光まちづくりのあり方に関する調査検討委員会有識者委員</p> <p>・2021 年内閣府地域活性化伝道師、2023 年内閣府地方創生 SDGs 課題解決モデル都市専門家</p> <p>・民間の立場で、国・自治体・民間・教育機関のブリッジ(架け橋)となり、連携させる提案・実績含め、ベストミックスでの着地を常に想定して動くことが強みである。現在、NPO、社団法人、財団法人、株式会社、大学院にも所属しながら多方面で地方創生を推進している。</p> <p>・政策学修士</p>			
著作・論文等	<p>・「奄美群島の未来を担うワカモノ創生」人と国土/国土計画協会(2021)</p> <p>・SDGs 未来都市における観光分野の取組考察～環境関連政策の考察を通じて～／法政大学大学院(2023)</p>			
取組概要	<p>①全国教育機関×企業×自治体等と連携した”産官学連携”を推進(2018 年～)</p> <p>②内閣府地方創生官民連携 PF における分科会運営/内閣府(2019 年～)</p>			



※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールを送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	<p>・2019年～「観光を通じた地方創生のSDGs達成貢献」の分科会を運営</p> <p>③企業版ふるさと納税による民間資金導入の支援/全国多数自治体(2019年～)</p> <p>④脱炭素教育(2022年～)</p> <p>・地域の教員・地域住民を対象とした脱炭素教育プログラム実施後、地域主体で、小中学生を対象とした脱炭素教育を実践する流れを作る。</p> <p>⑤サステナブルな観光コンテンツ造成(2022年)</p> <p>・福岡県宗像市及び福岡市にて、サステナブル観光コンテンツ造成を実施。</p> <p>・栃木県那須・日光におけるSDGsコンテンツ造成を実施。</p> <p>⑥最先端AI定点観測カメラ常設による、環境活動の数値化(2022年～)</p> <p>・国立研究法人と協力し、AI定点観測カメラで海岸漂着ゴミの解析・数値化を実施。</p> <p>・環境問題等をデータを軸に課題や成果を可視化し、効果的な事業計画を策定。</p> <p>⑦洋上風力における地域共生(2022年～)</p> <p>・洋上風力を機械とした、地域での環境まちづくりを軸に地域創生を推進。</p> <p>⑧環境省地域ぐるみでの脱炭素経営支援事業(2023年)</p> <p>・観光産業の脱炭素化を地銀(福井銀行等)と連携して、温泉地の観光×脱炭素の啓蒙及び仕組み作りに奔走。</p> <p>⑨環境省ローカル・ブルー・オーシャンビジョン事業(2023年)</p> <p>・漂着ゴミをアップサイクルする体験「シープラス+教室」を子供たち向けに実施。</p> <p>・子どもを入口に大人まで環境意識を行動変容させる取り組みを実施し、社会のシステムが変わる”3.5%の法則”を超える10%を達成させ、地域コミュニティの力を発揮・継続させた。</p> <p>⑩自治体のSDGs未来都市の推進及び認定へのキラリと光る政策サポート</p> <p>・SDGs未来都市のサポートを通じて、地域及び自治体のブランド価値向上に繋げるとともに、未来を軸に政策・施策の展開ならびに実行を推進。</p>
メッセージ	<p>日本全国、地域における観光・環境を含む、地方創生課題等に対して、数多くのソリューション及びコンサルテーションを通じて解決するとともに、その方向性などの解決のため、政策間連携を軸に尽力しております。</p> <p>特に、SDGs・再エネ(脱炭素)・生物多様性と連動した持続可能な観光や環境まちづくり、地域課題に対して教育におけるワカモノとの連動、企業との官民共創、企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)を活用した官民共創や具体的取り組みなど、地域課題の解決の一助になれば幸いです。</p> <p>【キーワード】#地方創生、#政策間連携、#産官学連携、#企業版ふるさと納税、#官民共創、#SDGs、#サステナブル・ツーリズム、#持続可能な観光、#教育と地域創生、#脱炭素、#洋上風力、#生物多様性(ネイチャーポジティブ)</p>
関連ホームページ	<p>NPO 法人エコリテラシー協会 https://www.ecoliteracy.jp/well-f.m.一般社団法人</p> <p>https://wellnesstourism.co.jp/</p>

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

登録期間 令和 7 年 10 月 1 日～令和 8 年 9 月 30 日

	一般財団法人地域社会課題解決研究所 https://sfl.or.jp/ 株式会社 JTB https://www.jtbcorp.jp/jp/ourstory/corporation/
活動エリア	全国

- ※ 公開できる情報のみ掲載しています。
- ※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。
- ※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。